

産業能率大学 情報マネジメント学部

PC 製作講座	履修年次	2	
	単位	2	
伊藤 泰雅	配当期	後	
	授業方法	演習 / 対面	
<b>授業の内容</b>			
<p>[授業の概要]</p> <p>専門書の勉強だけでなくコンピュータを実際に組み立ててみると、部品レベルでの理解が深まり、コンピュータの仕組みを、より深く理解することができる。また OS のインストールやアプリケーション構築を体験しておく、コンピュータに関してトラブルがあった場合にも迅速に対応できるようなスキルが身に付く。</p> <p>この科目では、パソコンの組み立てと OS のインストール、ネットワーク設定、アプリケーション構築を2回行う。1回目は Windows クライアントを実現する。組み立て、OS インストール、ネットワーク設定がポイントになる。</p> <p>2回目は Linux サーバを構築する。組み立て、OS インストール、Web サーバ環境の設定がポイントである。</p> <p>1班6人(または3人)程度のグループで作業を行う。欠席することなく、積極的に授業に参加することを期待する。トラブルの原因を自ら調べて、主体的に取り組むことを求める。実習が中心の科目であるが、3週ほどは部品や OS の説明を講義で行う。講義と実習で学んだ内容の理解度を、学期内2回ほどのテストで確認する。</p> <p>学習内容の理解を深めるために、授業外学習として manaba の小テストを用いる。</p>			
<b>この科目の到達目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ(PC/AT 互換機)の構成や、各部品の特徴を説明できる。</li> <li>・資料を読み解き、自分でコンピュータを組み立て、OS のインストールと設定ができる。</li> <li>・アプリケーションをインストールして、Web サーバを構築できる。</li> </ul>			
<b>成績評価の方法</b>			
課題提出、小テスト、授業外学習、授業出席で評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンス コンピュータの構成	8	中間のまとめ小テスト
2	各部品の理解と OS の起動方法	9	組み立て2 ・CPU とマザーボード
3	組み立てのポイント 各部品の説明	10	インストールのポイント(Linux)
4	組み立て1-1 ・CPU とマザーボード	11	インストール2-1 ・Linux と各種設定
5	組み立て1-2 ・ドライブ、BIOS	12	インストール2-2 ・Web サーバ構築・レポート作成
6	インストール1-1 ・OS とドライバ	13	インストール2-3 ・アプリの利用・仮想環境の構築
7	インストール1-2 ・BIOS、アプリ	14	まとめと小テスト